

文教厚生委員会資料

健康福祉部
令和2年10月23日

■報告事項 2件

1. 新型コロナウイルス感染症への対応等について
(健康福祉総務課) … 1
2. 令和2年度(令和3年度研修開始)の医師臨床研修マッチング結果について
(医療政策課) … 5

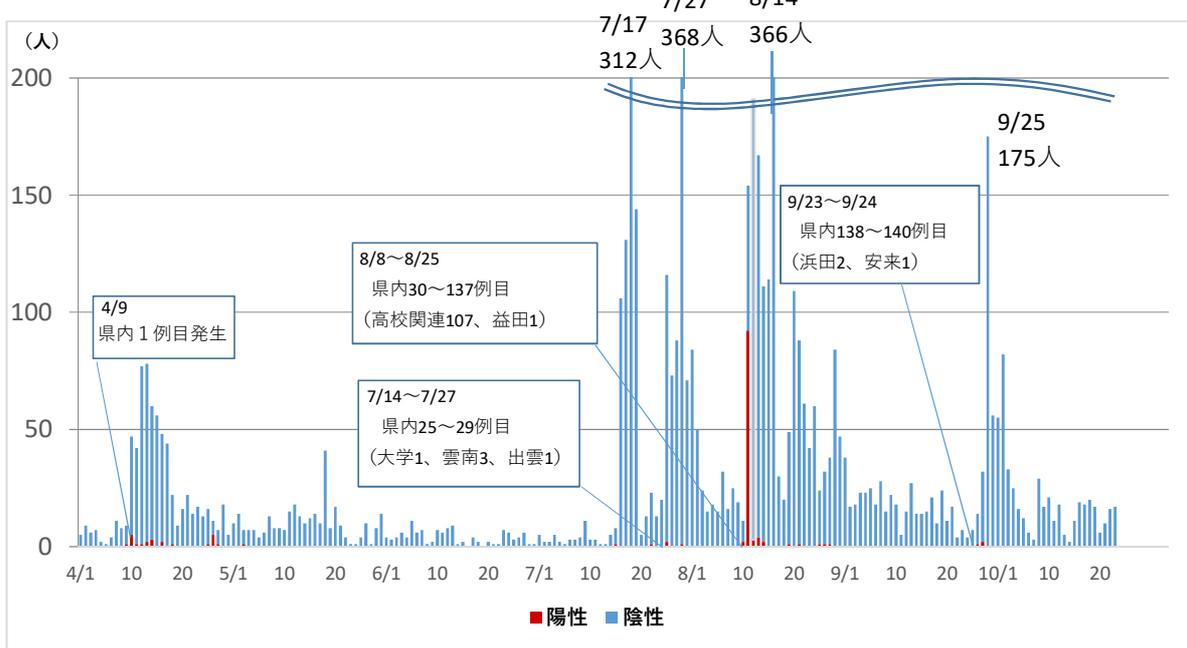
新型コロナウイルス感染症への対応等について

1. 新型コロナウイルス感染症の発生状況等

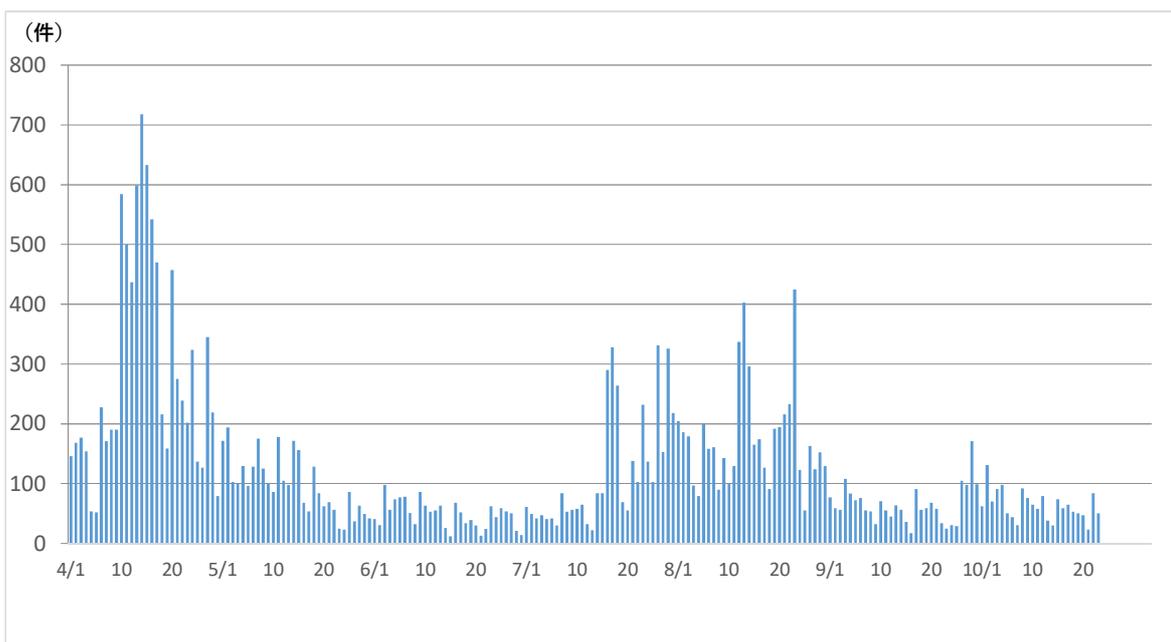
4月9日に県内で初めて感染者が確認されてから10月20日までに、計140人の感染が確認され、全員の方が退院・療養解除されました。

このうち、直近1か月間では、浜田市で2人(9/23、9/24)、安来市で1人(9/24)の計3人の感染が確認されています。

(1) PCR検査等の実施状況(10/20現在)



(2) 新型コロナウイルス感染症健康相談の状況(10/20現在)



注) 6/1に設置したコールセンターへの相談を含む

2. 相談窓口、帰国者・接触者外来、検査体制の状況等 ※下線は9/24 常任委員会報告からの変更箇所

(1) 新型コロナウイルス感染症健康相談

6/1 から各保健所の一般相談と帰国者・接触者相談センターの電話番号を一つにし、窓口を一本化してコールセンターで対応（感染のおそれのある相談は帰国者・接触者相談センターにつないで対応）

・帰国者・接触者相談センター（2/10～）

- ①設置窓口： 県内7保健所
- ②相談件数： 13, 450件（10/20 現在）
- ③開設時間： 4/10～ 全日 8:30～21:00、（変更前 平日 8:30～17:15）

・その他の一般的な相談（1/7～）

- ①設置窓口： 6/1～ コールセンター
- ②相談件数： 15, 147件（10/20 現在）
- ③開設時間： 4/10～ 全日 8:30～21:00

(2) 帰国者・接触者外来（2/10～）

- ①設置機関： 県内21医療機関
- ②外来受診件数： 1, 954件（10/20 現在）

(3) 検査体制

- ・検査実施可能件数： 8月～ 116検体（変更前 90検体）
- ・抗原定量検査機器（ルミパルス）の追加整備 8月末
- ・検査件数： 6, 066件（10/20 現在）

(4) 社会福祉施設・福祉サービス提供事業所等向け相談窓口（2/20～）

- ①設置窓口： 地域福祉課（救護施設）、高齢者福祉課（高齢者関係施設等）、青少年家庭課（児童福祉施設等）、子ども・子育て支援課（認可外保育所）、障がい福祉課（障がい児・者施設等）
- ②相談件数： 140件（10/20 現在）

(5) 入院受入医療機関向け風評被害相談窓口（4/23～）

- ①設置窓口： 医療政策課
- ②相談件数： 6件（10/20 現在）

(6) マスク等支援（2/17～）

①医療機関（10/20 現在）

ア) 島根県分（病院及び有床診療所からの申し出により県の備蓄マスクを提供）

マスク： 57, 100枚 ※延べ98医療機関

イ) 国提供分（国がシステムで医療機関の在庫量等を把握し提供）

マスク： 837, 300枚 ※延べ260医療機関・県医師会等

ガウン： 519, 400枚

フェイスシールド： 149, 500枚

- ・ 寄付支援分： マスク120, 000枚
フェイスシールド18, 930枚
（県内外の企業や団体からの寄贈を医療機関等へ提供）

②社会福祉施設等 (10/20 現在)

ア) 島根県分

サージカルマスク：2, 292, 203枚 ※約3,000施設

ガウン：30, 000枚 ※障がい児・者入所施設 26施設

フェイスシールド：30, 000枚 ”

イ) 国提供分

布製マスク：137, 777枚 ※約4,000施設

3. 医療提供に係る対策

(1) 病床の確保状況

253床 (感染症病床30床 + 一般病床223床) (10/20 現在)

(2) 島根県広域入院調整本部の設置 (3/26~)

・県内における新型コロナウイルス感染症患者の増加に備え、入院医療を全県単位で一元的に調整することにより、医療提供体制を強化

(3) 軽症者等の宿泊療養

患者の増加に備え、軽症者や無症状者の療養のための宿泊施設として98室を確保

- ・玉造国際ホテル Rivage Choraku (松江市・45室)
- ・島根県立青少年の家「サンレイク」(出雲市・33室)
- ・島根県立少年自然の家 (江津市・20室)

(4) 病床確保計画の策定(7/9)

感染症対策と一般医療が両立できる医療提供体制の構築を図るため、「新たな患者推計に基づく病床確保計画」を策定

- ・最大ピーク時の患者総数208人、そのうち入院患者数は147人(うち重症患者は21人)と推計
- ・確保病床253床を5段階に区分し、即応病床100床を常時確保した上で、患者の発生状況に応じ、順次、対応病床を増床

4. 高齢者施設の応援派遣

介護施設などの福祉施設で新型コロナウイルス感染症患者のクラスターが発生し、職員が不足する事態に備え、他の施設から応援職員を派遣する仕組みを整備

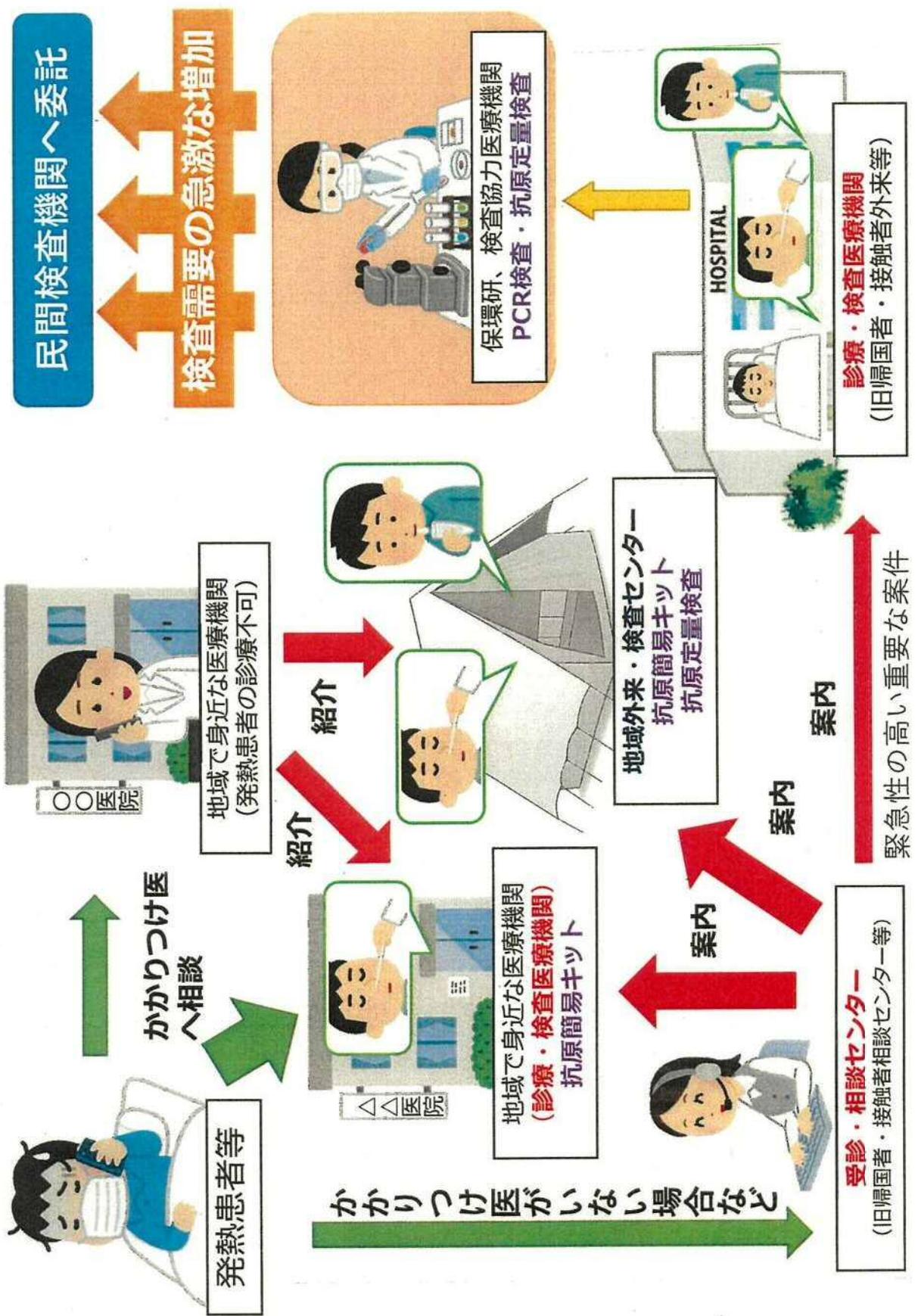
5. 保健所の体制強化

4月以降、感染者が確認された地域の、保健所に対し、医師や獣医師、保健師等の応援職員を派遣し、保健所の調査体制を強化

6. インフルエンザ流行期に備えた発熱患者の外来診療・検査体制確保

インフルエンザ流行期に備えて、感染症対策の強化を図るために、多数の発熱患者等が地域の医療機関において適切に診療・検査を受けられる体制整備に向け調整中

次のインフルエンザ流行に備えた新しい受診・検査体制（概略）



令和2年度（令和3年度研修開始）の医師臨床研修マッチング結果について

1 医師臨床研修マッチングとは

- 研修希望者（医学部6年生など）は研修病院の希望順位表を、研修指定病院は選考試験した結果による採用希望順位表を、各々が登録した後、コンピューターで全国一括して研修内定者を決定する仕組み
- 平成16年度の医師臨床研修制度の導入に伴い、研修病院団体に構成される「医師臨床研修マッチング協議会」が実施するもの
- 毎年秋に次年度の研修内定者がマッチング結果として公表され、今回は10月22日に公表

2 県内研修施設の結果

- 県内8病院の募集定員77名に対し、マッチ者数49名（前年度比▲2名）、マッチ率64%
- マッチ者数は昨年度を下回ったが、マッチ率は募集定員の変更のため、昨年度を上回った。

（単位：人）

臨床研修指定病院	募集定員	マッチ者数 (内定者数)	前年度比
松江赤十字病院	10	6	▲4
松江市立病院	8	8	0
松江生協病院	5	5	0
島根大学医学部附属病院	24	11	+6
島根県立中央病院	12	5	▲6
大田市立病院	6	3	▲1
浜田医療センター	6	6	+2
益田赤十字病院	6	5	+1
島根県内 合計	77	49	▲2
マッチ率	64%		

（これまでの推移）

（単位：人）

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
マッチ者数 (内定者数)	51	42	61	51	40	47	31	45	50	48	49	54	51	58	61	64	51	49
マッチ率 (／募集定員)	58%	47%	66%	57%	42%	49%	31%	47%	52%	55%	56%	57%	53%	60%	73%	74%	61%	64%